

1 登校

- 集団登校をする。(決められた通学路を通る。決められたバス停で安全に待つ。)
- 7時50分から8時10分の間を目安に登校する。(バス通学はのぞく)
- 班長は、班員の安全を確認しながら登校する。
- 登校後は、先生が引率する時以外は学校から出ない。



2 業間運動

- 全員外に出て活動する。(体調の悪い時や病気やけがの時は保健室や教室で過ごす。)

3 校舎への出入り

- 上ぐつ、下ぐつの区別はきちんとつける。
- くつ箱への入れ方は、くつのかかとを手前のふちにそろえて中央に置く。

4 ろう下・階段の歩き方、校舎内での過ごし方

- ろう下は右側を静かに歩く。
- 校舎内では、他人に迷惑をかけないように静かに過ごす。

5 特別教室・体育館への出入り

- 特別教室には、先生の指示のもと授業の時だけ出入りし、休み時間や放課後には出入りしてはいけない。
- 図書室については、「図書室利用のきまり」を守る。
- 特別教室や体育館への行き帰りは、きちんと並んでだまって移動する。
- 体育館への移動は、学年ごとに決められた通路を通る。

6 放課後・下校

- 授業や当番が終わったら、用事がない人は速やかに下校する。
- 寄り道をしないで、学校から通学路を歩いて下校する。(バス通学の児童はバス停から)
- 下校後、忘れ物をしたときは、先生に伝えてから教室に入る。

7 礼儀作法・言葉づかい

- 誰に対しても礼儀正しく、気持ちのよいあいさつやえしゃくをする。
- 職員室や他の教室へ出入りするときは、ぼうしをぬぎ、先生の許可を得てから出入りする。



8 服装

- 登下校時は標準服を着る。(運動会・遠足などのときは、体操服でもよい。)
- 靴下は白または紺・黒の無地とする。(ワンポイントはあってもよい。)
- かみどめ(ピンやゴム)は、華美なものをさける。
- 肩をこえる長い髪については、じゃまにならないようにくくる。
- 標準服(制服やポロシャツ)には必ず名札をつける。

冬の服装

- 標準服の下にセーターやベストを着てもよい。紺・黒・グレーのいずれかとする。
- 防寒着等の着用について
 - ・ 厳冬期には、防寒着を着用してもよい。
 - ・ マフラーやネックウォーマー、手袋をつけて登下校してよい。(登校したらランドセルの中に片付ける。)
 - ・ 手袋は、登下校の時につけてよい。寒い日の遊び時間に着用してもよい。
- そうじ、休み時間の遊びの時にジャージを着てもよい。

9 その他

- 学校に必要なものを持って来ない。(シャーペンやシール、サイン帳、携帯電話、マンガなど)
- 筆箱やランドセルに不要なキーホルダーなどをつけない。(学習への集中や安全確保のため)
- 「交通公園」や「たくましくタイヤ」では遊ばない。
- 花が植えてある場所や中庭、玄関前のアスファルト部分では遊ばない。
- 雨の日の過ごし方→原則として、休み時間は、教室で静かに過ごす。(雨の日の遊び)
- 雨の日だけ昼休みに体育館の使用を認める。
- お茶は、1年間を通して持ってきてよい。(学校の水道水は飲めます。)
- ・ 水とうにはお茶を入れる。 ・ 友達にお茶をあげたり、もらったりしない。